



平成 22 年 11 月 4 日

各 位

上場会社名 MUTOH ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 早川 信正
(コード番号 7999)
問合せ先責任者 経営管理本部 部長 阿部 利彦
(TEL 03-5740-8700)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 8 月 10 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 23 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	550	450	250	5.43
今回発表予想(B)	11,417	775	553	545	11.86
増減額(B-A)	△ 1,083	225	103	295	
増減率(%)	△ 8.7	40.9	22.9	118.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	10,513	△ 2	△ 34	△ 269	△ 5.85

修正の理由

当第2四半期における経済環境は、円高の進行等の影響により依然力強さに欠けた状況にあるものの、中国を中心とした新興国向け輸出に牽引され緩やかな回復基調で推移してまいりました。このような情勢下において、当社グループは積極的な販売活動と費用の削減対策等を展開したことにより、為替差損の影響を受けながらも前回予想を上回る利益見込となりましたので、業績予想を修正いたします。

当第2四半期累計売上高では、アジア地域においては計画をクリアしているものの、欧米地域では円高の影響もあり販売価格の低下により台数に比べ金額が伸びず、予想値は前回を下回る見込みとなりました。一方、営業利益に関しては、継続的な原価低減活動と生産数量増加の効果による原価率の改善と、販売費および一般管理費の削減対策等を続けている効果により、前回予想を上回る見込みとなりました。これを受け経常利益段階では為替差損(265百万円)を計上しながらも、前回予想を上回る見込みとなりました。更に純利益段階では子会社における法人税等調整額の戻入れ計上(184百万円)等が加わり、前回予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、第2四半期の業績予想の修正を踏まえ改めて精査しましたが、円高の影響等により経済情勢は不透明であり予断を許さない状況が続いているため、平成22年8月10日に公表いたしました数値から変更しておりません。今後、修正が必要な場合には速やかに公表いたします。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上